



# 2022年5月期 決算説明資料

# Agenda

1. 会社概要と事業の紹介
2. 2022年5月期決算概要
3. 今期の事業戦略と計画
4. 2023年5月期通期見通し
5. 今後の成長戦略





# 1. 会社概要と 事業の紹介





- 会 社 名 : 株式会社メディカルネット（東証グロース）
- 証 券 コ ー ド : 3645
- 事 業 内 容 : **医療情報サービスの提供と医療機関経営支援**  
**生活者への歯科医療情報サービスの提供、歯科医療従事者への情報サービスの提供**  
**歯科医療機関の経営支援事業、歯科関連企業のマーケティング支援事業**  
**医薬品・医薬部外品の製造・販売**
- 所 在 地 : (本社) 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14宝ビル3階  
(大阪支社) 大阪府大阪市西区西本町1-7-2ウエストスクエアビル4階  
(福岡出張所) 福岡県福岡市中央区大手門2-1-32  
フェニックス大手門ビルディング5階
- 代 表 者 : **代表取締役会長CEO 平川 大**  
**代表取締役社長COO 平川 裕司**
- 役 員 : 取締役 5名、監査役 3名
- 従 業 員 : 178名（連結：2022年5月31日 現在）
- 上 場 日 : 2010年12月21日
- 連 結 子 会 社 : 株式会社オカムラ（歯科器械材料・医薬品販売事業）  
ノーエチ薬品株式会社（医薬品・医薬部外品製造・販売事業）※孫会社  
株式会社オカムラOsaka（歯科器械材料・医薬品販売事業）※孫会社  
(タイ) Medical Net Thailand Co., Ltd.（歯科医院経営事業）  
(タイ) Pacific Dental Care Co., Ltd.（歯科医院経営事業）※孫会社  
(タイ) Fukumori Dental Clinic Co., Ltd.（歯科医院経営事業）※孫会社  
(タイ) NU-DENT Co., Ltd.（歯科器械材料・医薬品販売事業）※孫会社  
(タイ) D.D.DENT Co., Ltd.（歯科器械材料・医薬品販売事業）※孫会社
- 関 連 会 社 : 株式会社ガイドデント（歯科治療保証事業）

## MISSION 社会的存在意義

インターネットを活用し  
健康と生活の質を向上させることにより  
笑顔を増やします。

## VISION 目指す姿

生活者・事業者に革新的なサービスを提供し続け、  
歯科医療プラットフォームビジネス・  
領域特化型プラットフォームビジネスにおいて、  
国内外でトップ企業となります。

## VALUE 組織的価値観

変化なくして進歩なし

あくなき挑戦である

情 熱

向上心であり、自発性であり、責任であり、マインドである

スピード

意識であり、発想であり、判断であり、言動であり、行動である

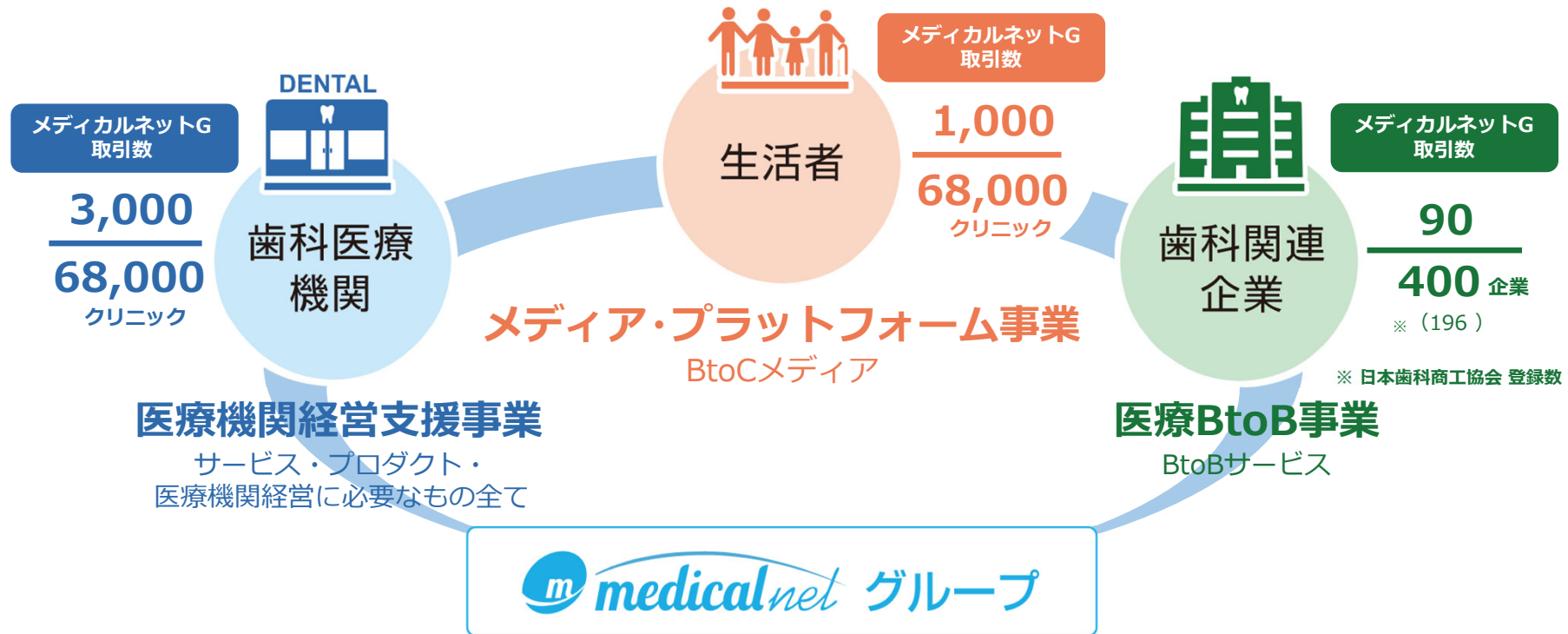
チームワーク

協調であり、協力であり、競争であり、シナジーであり、利他である

リスペクト

感謝であり、思慮であり、尊敬であり、真摯さである





## 医療機関経営支援事業

- ・不動産 内装外装 機材
- ・集患・増患ソリューション
- ・内装・外装・デザイン・施工
- ・医療機材 (歯科総合商社)
- ・経営・開業支援
- ・事業承継
- ・人材キャリア
- ・医薬品・医薬部外品製造・販売
- ・治療保証 etc...



## メディア・プラットフォーム事業

- ・インプラントネット
- ・矯正歯科ネット
- ・審美歯科ネット
- ・歯医者さんネット
- ・Ask Dentist
- ・for health care

全 58サイトを運営



## 医療BtoB事業

**DentWave.com**

歯科医療従事者登録数

40,159人

・ **Dental Tribune**

世界最大級の  
歯科メディア

90カ国,65万人



生活者・事業者に革新的なサービスを提供し続け、  
歯科医療プラットフォームビジネス・  
領域特化型プラットフォームビジネスにおいて、  
国内外でトップ企業となります。

## 1<sup>st</sup> Stage

2000年  
創業

資本業務提携等により事業領域を拡大

ポータルサイト  
運営開始

2006年  
Web制作・Webマーケティング  
の事業化

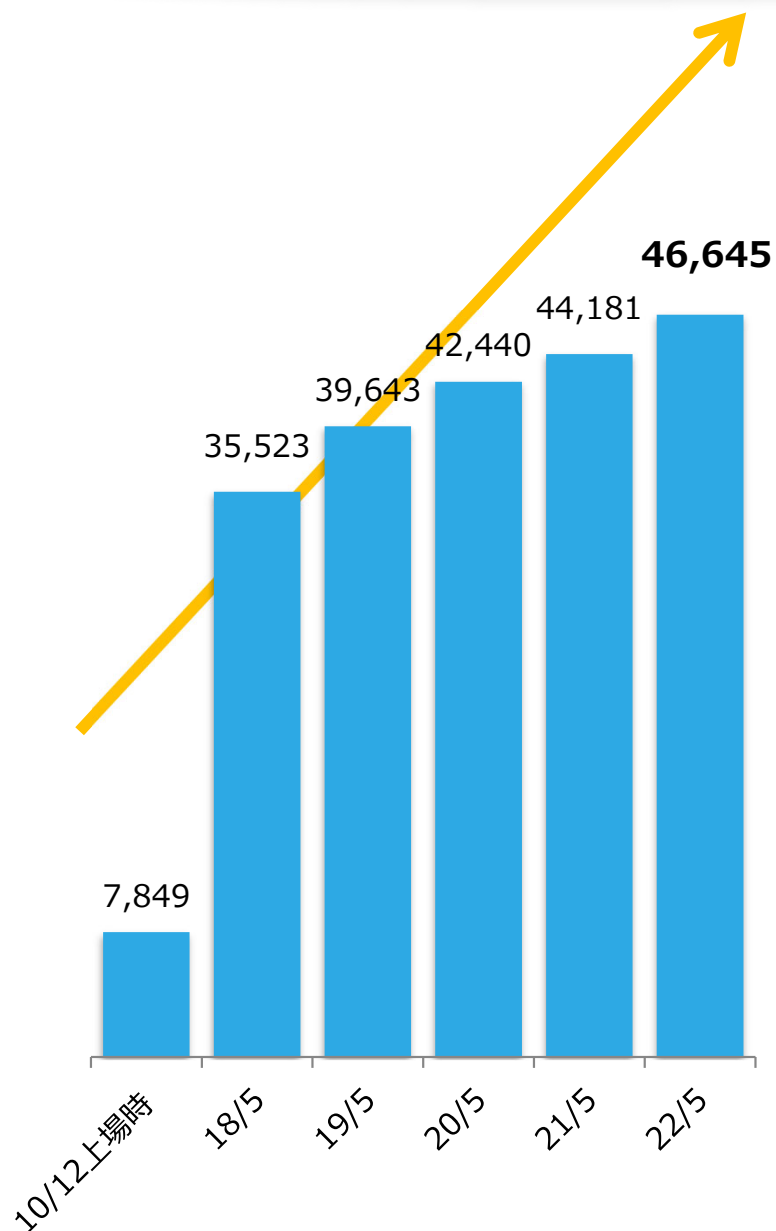
## 2<sup>nd</sup> Stage

2010年  
東証マザーズに上場  
(現 東証グロース)

理念経営  
社名変更  
組織体制変更  
事業ピボット  
グループ経営・多角化

## 3<sup>rd</sup> Stage

プラットフォーム  
ビジネスの強化  
バリューチェーン構築  
そしてグローバル展開



メディカルネット  
グループ会員数  
5.9倍

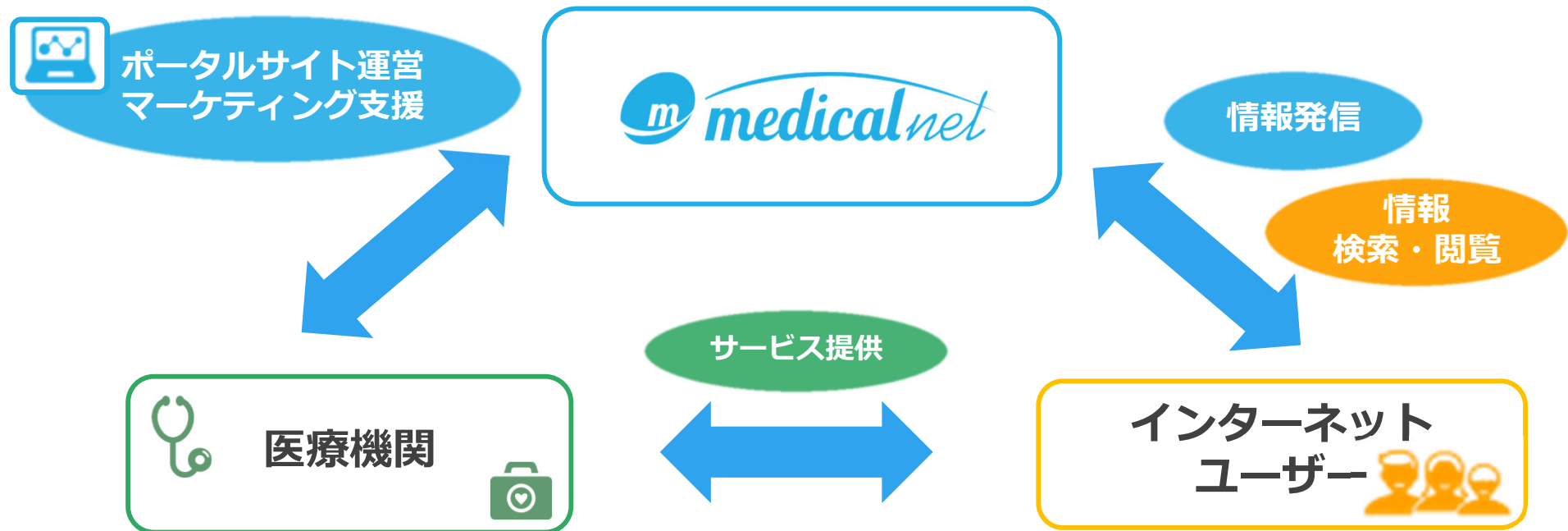
歯科業界の圧倒的な  
リーディングカンパニーへ



～インターネットを活用した医療・生活情報サービスの提供～

各ポータルサイトは、医療機関等を  
顧客として広告料収入を得て運営

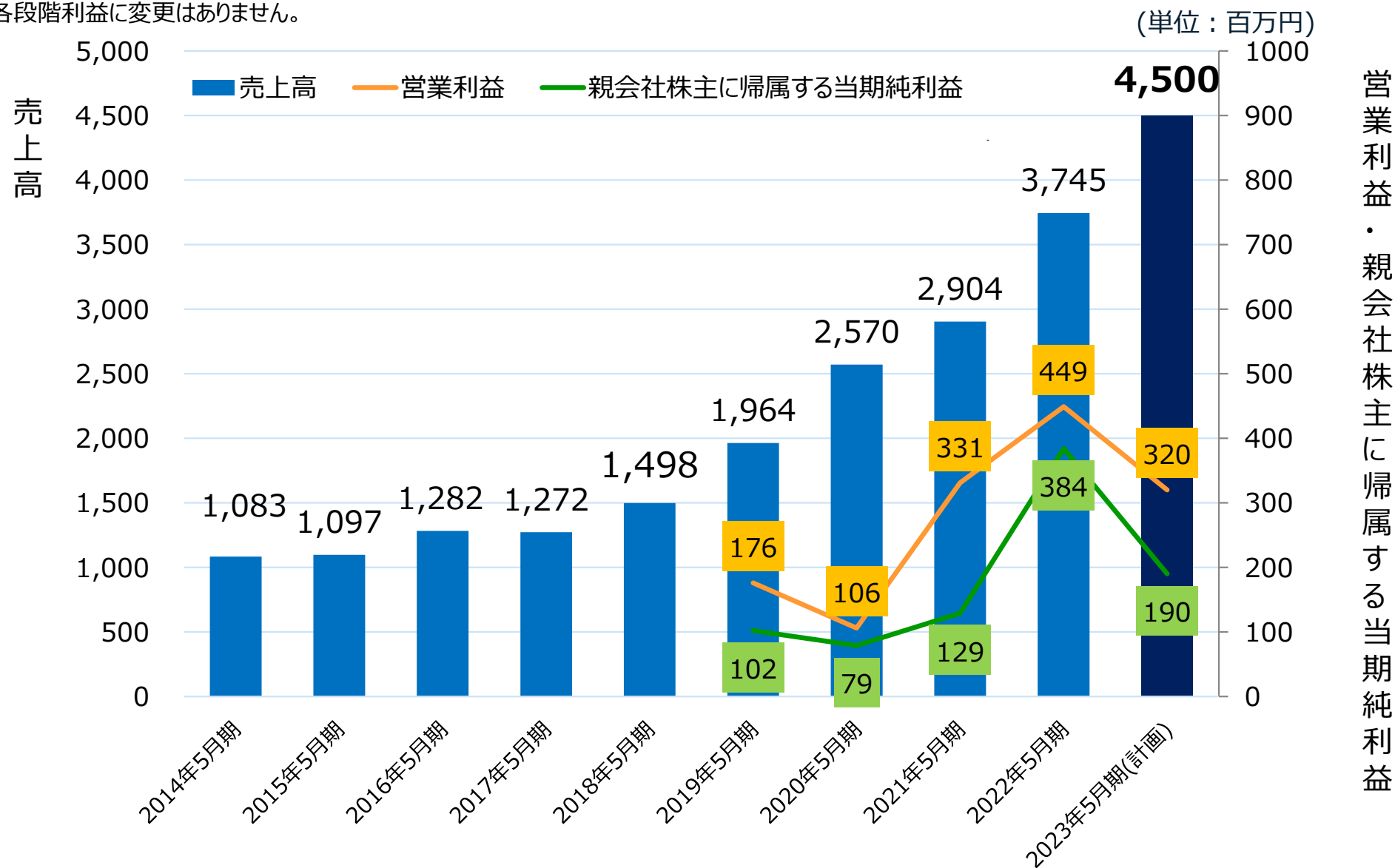
契約形態は原則12カ月の継続契約(自動更新)であるため、  
収益モデルは積上げ式のストックビジネスとなっている。



- 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日) 等を当連結会計期間の期首から適用しております。
- 上記基準適用に伴い、当社グループの医療機関経営支援事業の代理人取引と見なされる取引について、従来売上高と売上原価を総額で表示していたものを純額表示に変更しております。
- 当資料においては、前年以前の売上高について、代理人取引と見なされる売上高と売上原価を総額表示から純額表示に組み替えており、前期の連結売上高及び売上原価は、425,938千円減少しております。
- 当該会計基準の適用による各段階利益への影響はありません。

# 売上高・利益の推移

※当連結会計期間期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、前期以前の売上高について代理人取引は純額表示に組み替えております。各段階利益に変更はありません。

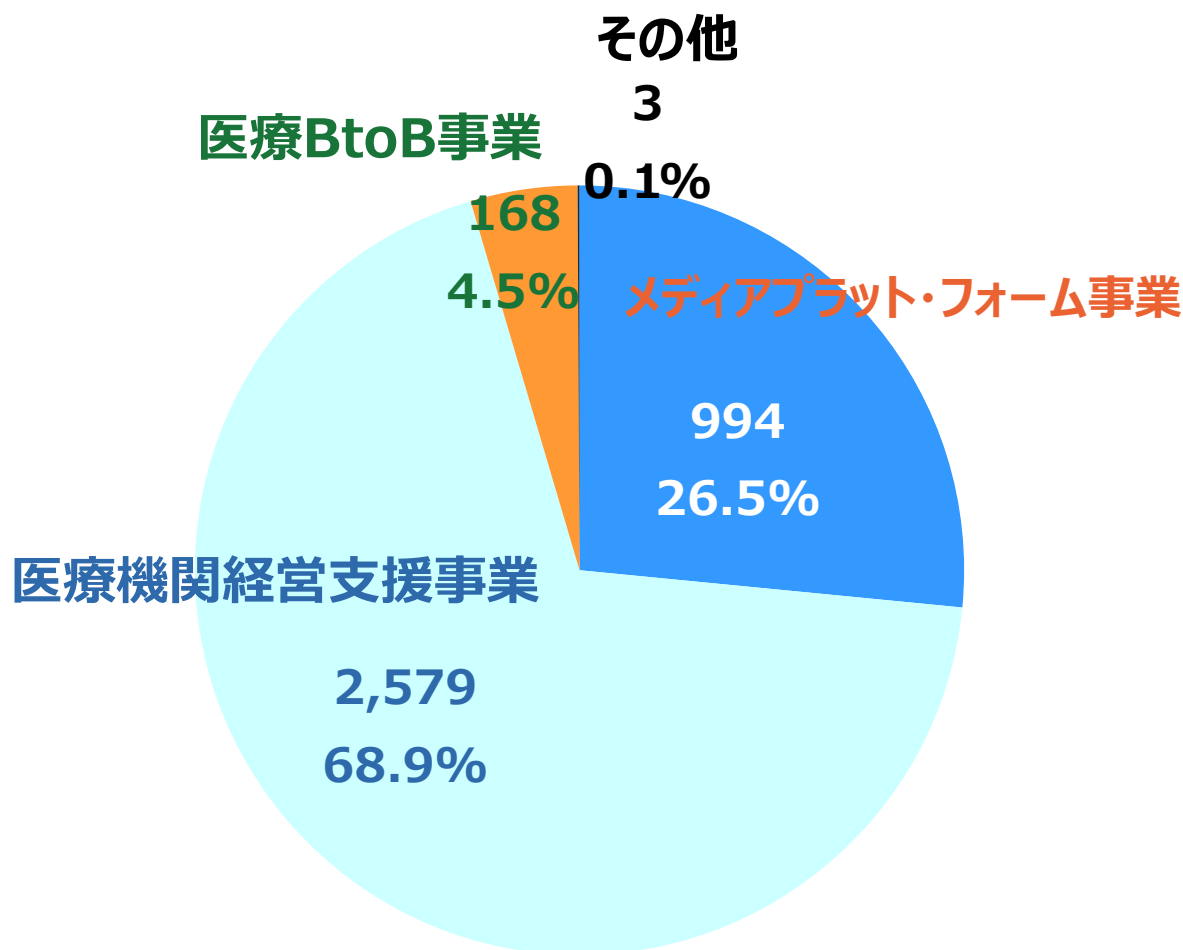


# 事業内容とセグメント別売上高

※売上高について「収益認識に関する会計基準」の適用により、代理人取引は純額表示に変更しております。

## 2022年5月期

(単位：百万円)



### メディア・プラットフォーム事業

- ・インプラントネット
  - ・矯正歯科ネット
  - ・審美歯科ネット
  - ・歯医者さんネット
  - ・Ask Dentist
  - ・for health care
- 全 58サイトを運営



### 医療機関経営支援事業

- ・不動産 内装外装 機材
- ・集患・増患ソリューション
- ・内装・外装・デザイン・施工
- ・医療機材 (歯科総合商社)
- ・経営・開業支援
- ・事業承継
- ・人材キャリア
- ・医薬品・医薬部外品製造・販売
- ・治療保証



### 医療BtoB事業

- ・Dentwave.com  
歯科医療従事者登録数  
**40,159人**
- ・Dental Tribune  
世界最大級の  
歯科メディア  
**90カ国,65万人**





# 2.2022年5月期 決算概要



※ 当連結会計期間期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、前期の売上高について代理人取引は純額表示に組み替えております。

【売上高】

**3,745**百万円

●前年比  
29.0%増

【営業利益】

**449**百万円

●前年比  
35.8%増

【親会社株主に帰属する当期純利益】

**384**百万円

●前年比  
196.8%増

※当連結会計期間期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、前期の売上高について代理人取引は純額表示に組み替えております。

(単位：百万円)

	2021年5月期	2022年5月期		
	実績	実績	前年比	
売上高	2,904	<b>3,745</b>	+841	+29.0%
営業利益	331	<b>449</b>	+118	+35.8%
営業利益率	11.4%	<b>12.0%</b>	—	—
経常利益	336	<b>454</b>	+118	+35.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	129	<b>384</b>	+255	+196.8%

**既存事業が好調に推移、連結子会社化した4社が增收増益に貢献し、  
売上高、各段階利益ともに前年を大幅に上回り、  
売上高は5期連続、営業利益、経常利益は2期連続で過去最高を更新した。**

# 2022年5月期セグメント別売上高



※当連結会計期間期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、前期の売上高について代理人取引は純額表示に組み替えております。

(単位：百万円)

	2021年5月期	2022年5月期	前年比
メディア・プラットフォーム	891	994	+11.6%
医療機関経営支援	1,876	2,579	+37.5%
医療 B t o B	134	168	+25.8%
その他	3	3	△2.0%
連結消去	△1	△0.9	—
合計	2,904	3,745	+29.0%

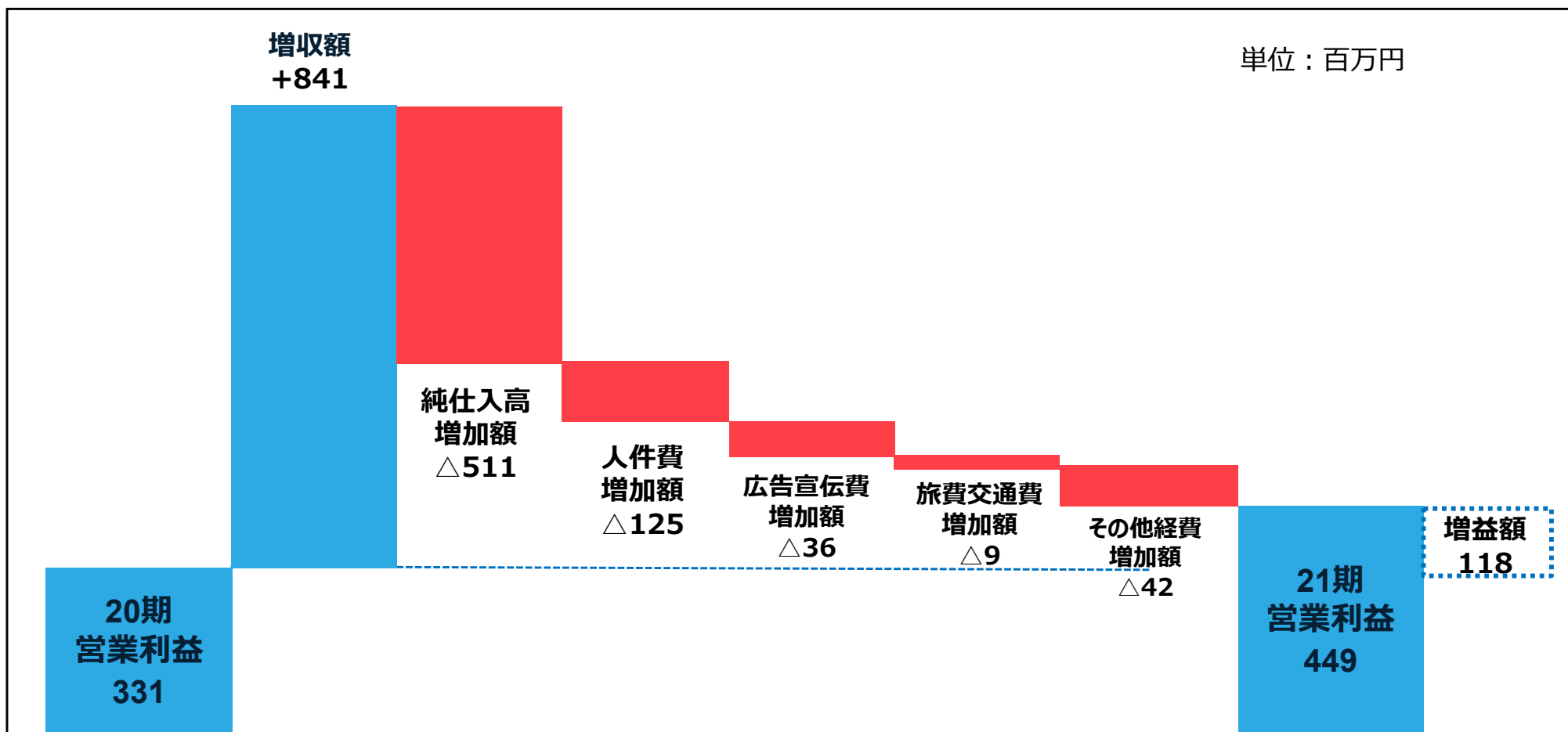
メディア・プラットフォームでは、歯科分野において受注が好調に推移し継続契約の増加により売上が増加、前年を上回った。

医療機関経営支援では、連結子会社化したPacific Dental Care Co., Ltd.、ノーエチ薬品(株)が業績拡大に寄与し大幅に前年を上回った。

医療BtoBは、組織再編効果がさらに拡大、新たな取組みの成果もあり売上を伸ばした。



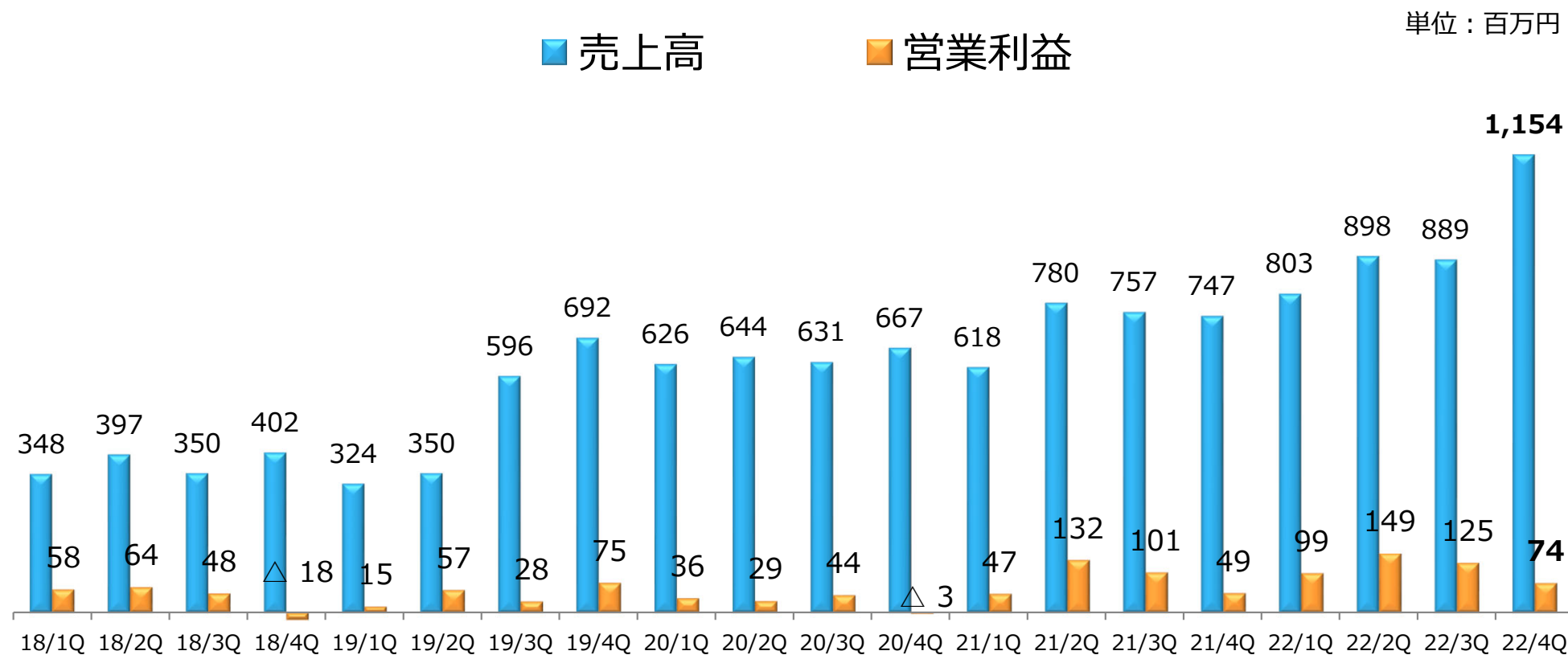
新型コロナウイルス感染症予防のため口腔ケアの意識が高まり、当社の主要顧客である自由診療を主とする歯科医院の患者数が増加。当社サービスへの需要も増加し、受注が好調に推移。医療BtoB事業においても、歯科関連企業からの受注が増加し大幅な増収増益。  
 連結子会社化したPacific Dental Care Co., Ltd.、ノーエチ薬品(株)も増収増益に貢献。



※ 当連結会計期間期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、前期の売上高/売上原価について代理人取引は純額表示に組み替えております。

# 四半期売上高・営業利益推移

※当連結会計期間期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、前期以前の売上高について代理人取引は純額表示に組み替えております。



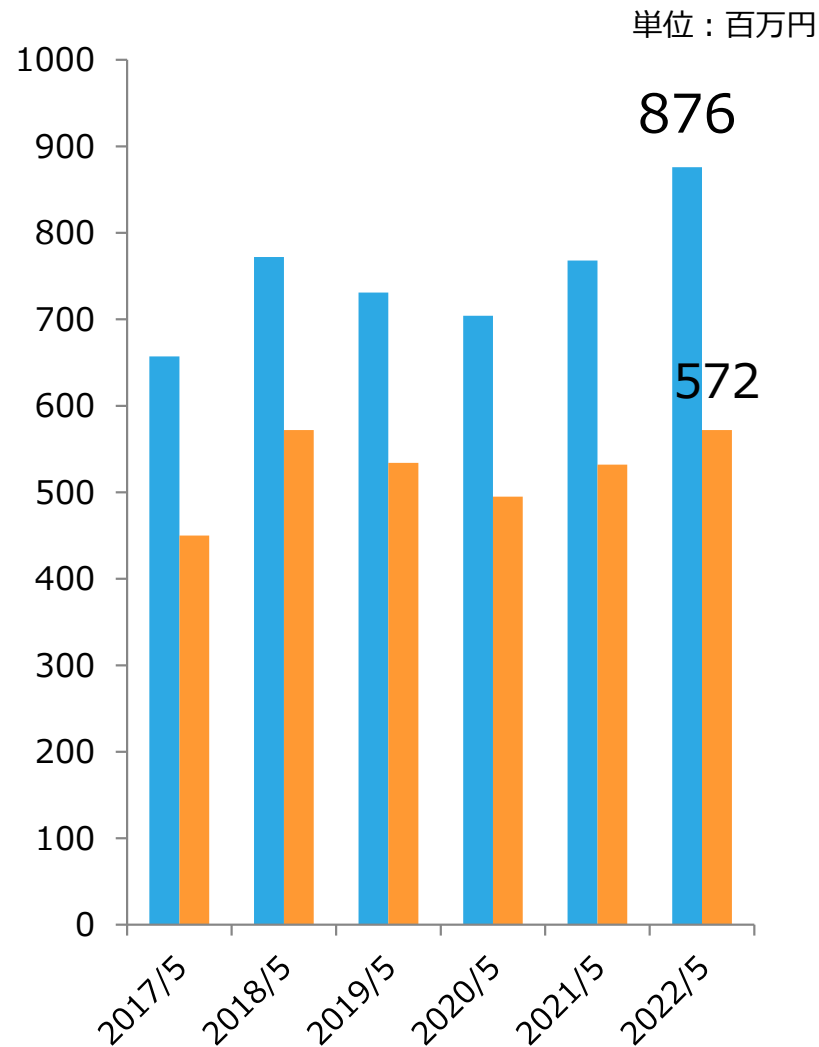
**各事業において、売上高、営業利益ともに好調に推移。**

**第4四半期連結累計期間では過去最高を達成。**

**グループ全体で事業規模拡大。**

**第4四半期連結会計期間では来期以降の成長のための投資を加速。**

■ 売上 ■ セグメント利益

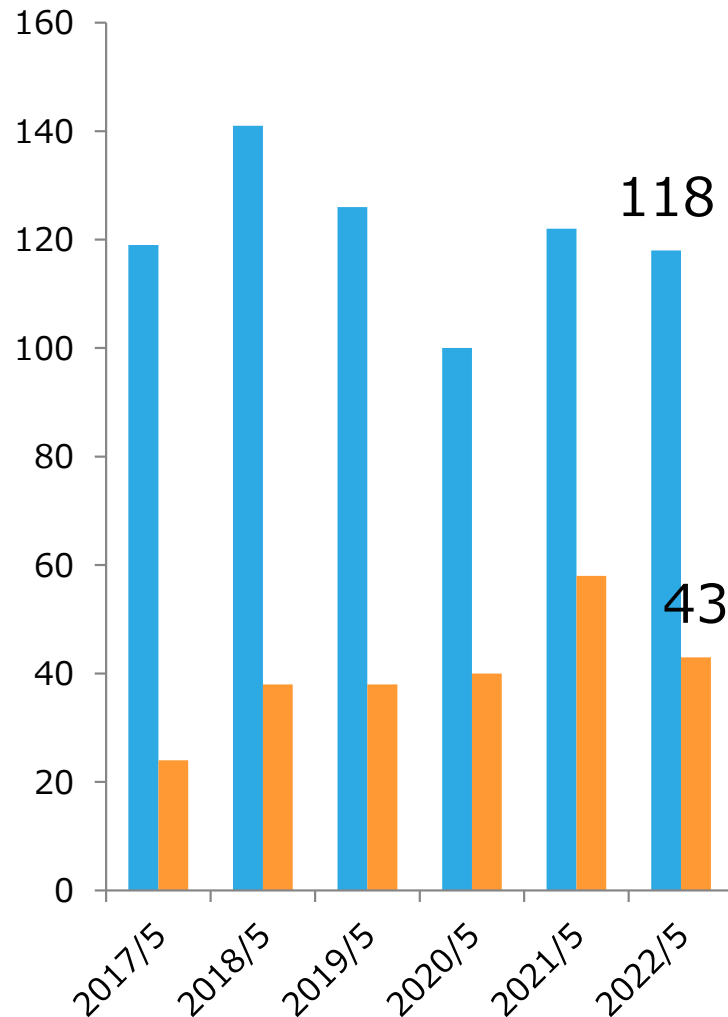


インプラントネット・矯正歯科ネット  
審美歯科ネット・歯医者さんネット  
for health care等を運営

**新規受注が好調に推移し、継続契約が増加。  
売上高は前年比13.9%増、  
セグメント利益は同7.5%増となり、それぞれ過去最高。**

■ 売上 ■ セグメント利益

単位：百万円



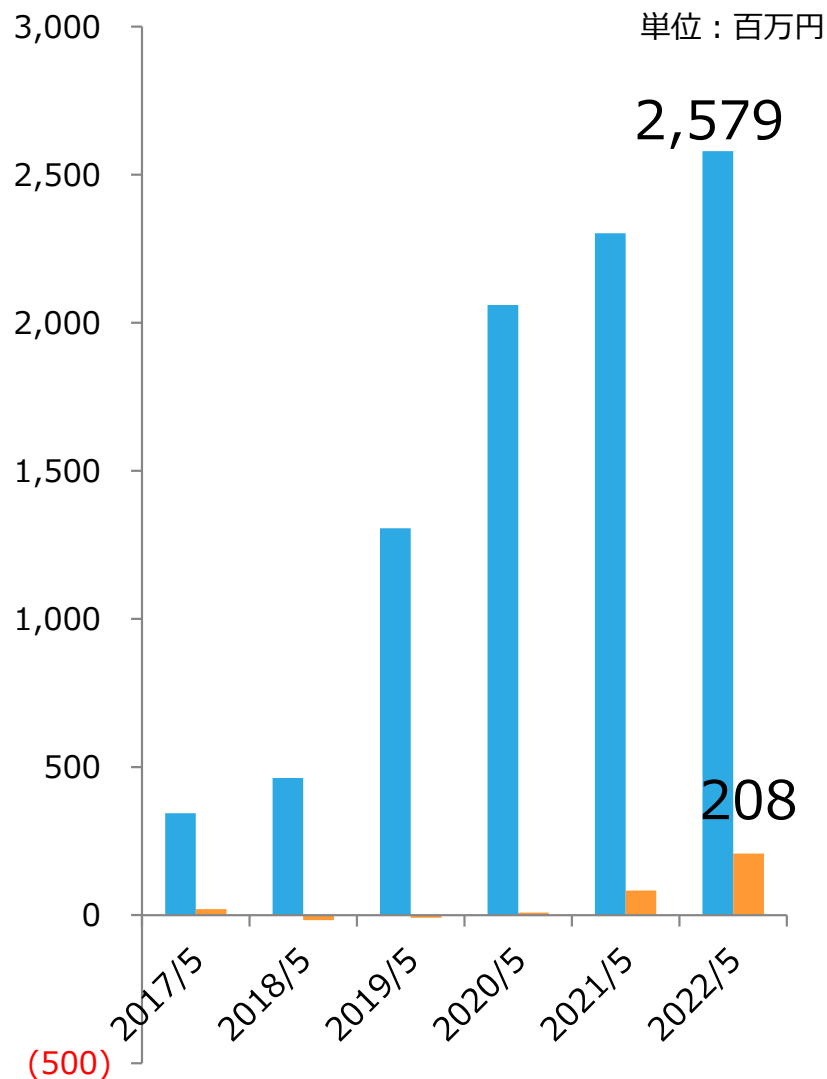
エステ・人気ランキング、  
気になる！美容整形総合・ランキング、  
PET検査ネット等を運営

**2021/6に(株)レッツエンジョイ東京よりLet's Beauty事業を吸収分割により取得したが、前期獲得した大型契約が終了し、売上高、セグメント利益とも前年比で減少。**



※当連結会計期間期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、前期以前の売上高について代理人取引は純額表示に組み替えております。

■ 売上 ■ セグメント利益

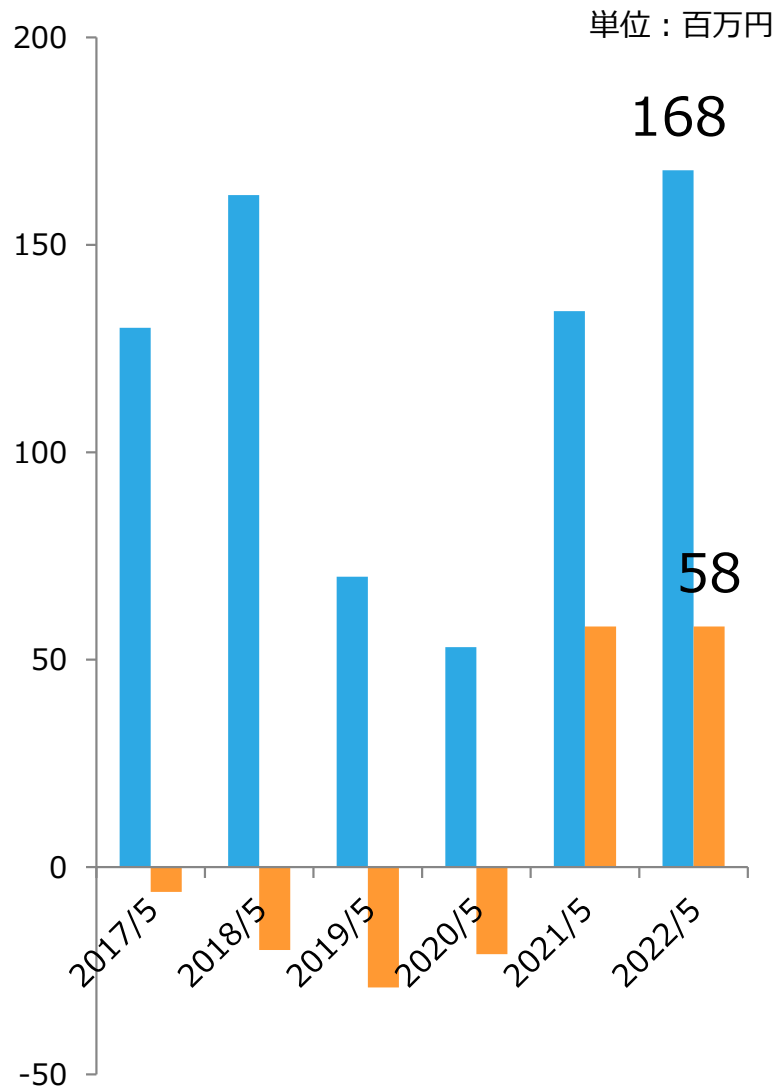


歯科医院や美容クリニック、エステサロンのネット上のプロモーション、HP制作などのWebマーケティング支援、経営支援などトータルサポート  
 歯科器材の販売、歯科医院経営  
 医薬品・医薬部外品の製造、販売

**2020/11にPacific Dental Care Co., Ltd.を、2021/6にノーイチ薬品(株)を連結子会社（孫会社）化し業容を拡大。**

**さらに2022/3には、タイにおいて歯科ディーラーのNU-DENT Co., Ltd.、D.D.DENT Co., Ltd.及び歯科医院を経営するFukumori Dental Clinic Co., Ltd.の3社を連結子会社（孫会社）化。歯科医院の経営支援も受注が増加し、売上高は前年比37.5%増、セグメント利益は同150.6%増。**

■ 売上 ■ セグメント利益



歯科医療従事者の総合情報サイトである「Dentwave.com」を運営。

**吸収合併に伴う組織改革の効果が拡大、新たな取組の成果も出始め、受注が好調に推移、新サービスも投入し、収益拡大。**

# 費用分析

※前期の売上原価について「収益認識に関する会計基準」の適用により、代理人取引は純額表示に組み替えております。

(単位：百万円)

	2021年5月期	2022年5月期	前年比増減	
			増減額	増減率
売上原価	1,726	<b>2,285</b>	+559	+32.4%
売上原価率	59.4%	<b>61.0%</b>	+1.6%	—
仕入高	1,395	<b>1,906</b>	+511	+36.6%
労務費	213	<b>244</b>	+31	+14.6%
販管費	846	<b>1,010</b>	+164	+19.3%
販管費率	29.2%	<b>27.0%</b>	△2.2%	—
人件費	493	<b>588</b>	+95	+19.2%

Pacific Dental Care Co., Ltd.とノーエチ薬品(株)の連結子会社(孫会社)化や、組織体制の強化により、売上原価、販管費ともに増加したが、業務効率を重視した戦略により、販管費率は低下した。

# 3. 今期の 事業戦略と計画





今期も引き続き、成長のために積極的に投資を行う

## 人的投資



- **人件費は対前年41.8%増計画**
- 中途27名採用  
プロフェッショナル人材の採用を強化
- **2023/4新卒12名採用予定**  
(前年より5名増)

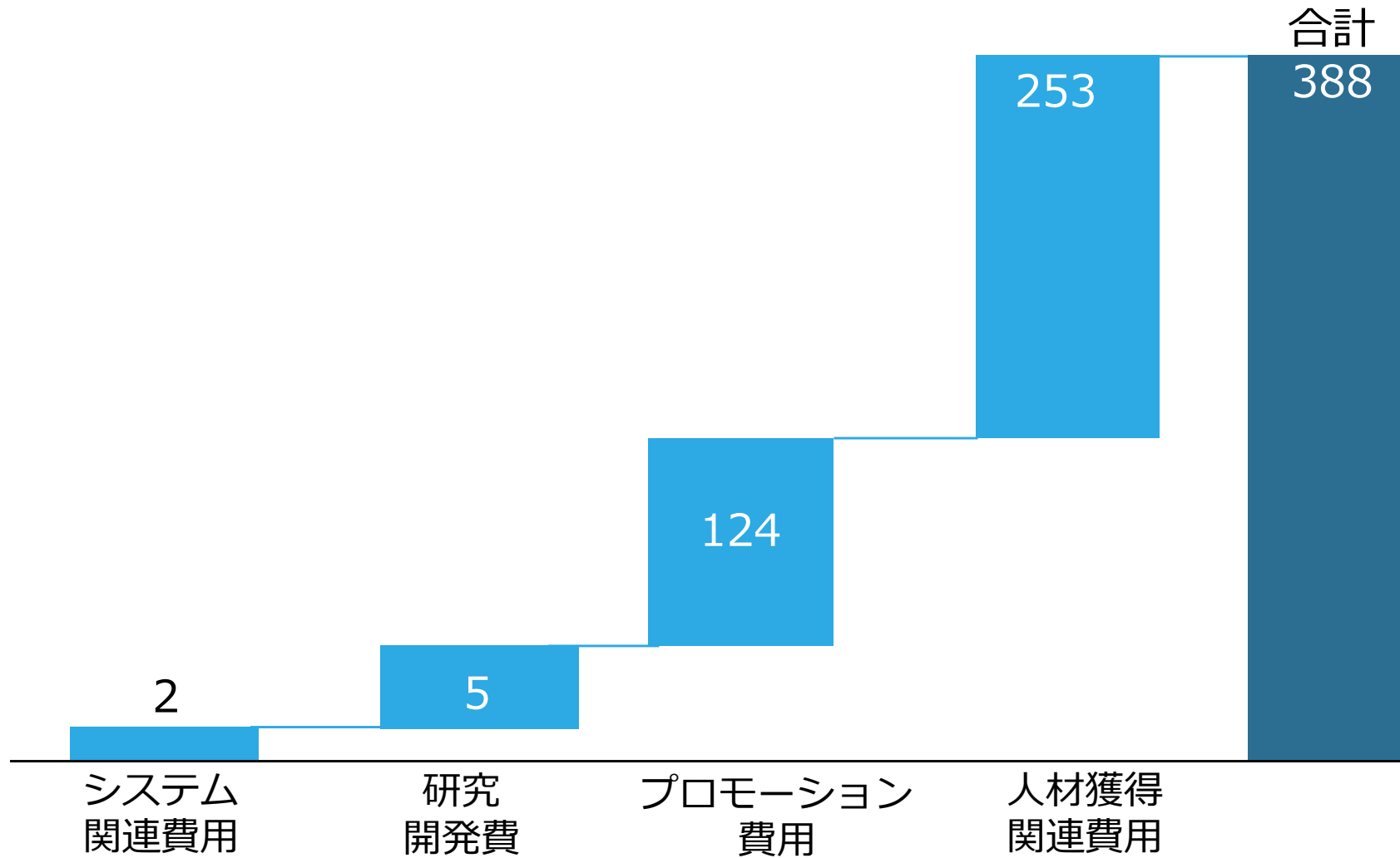
## 事業投資

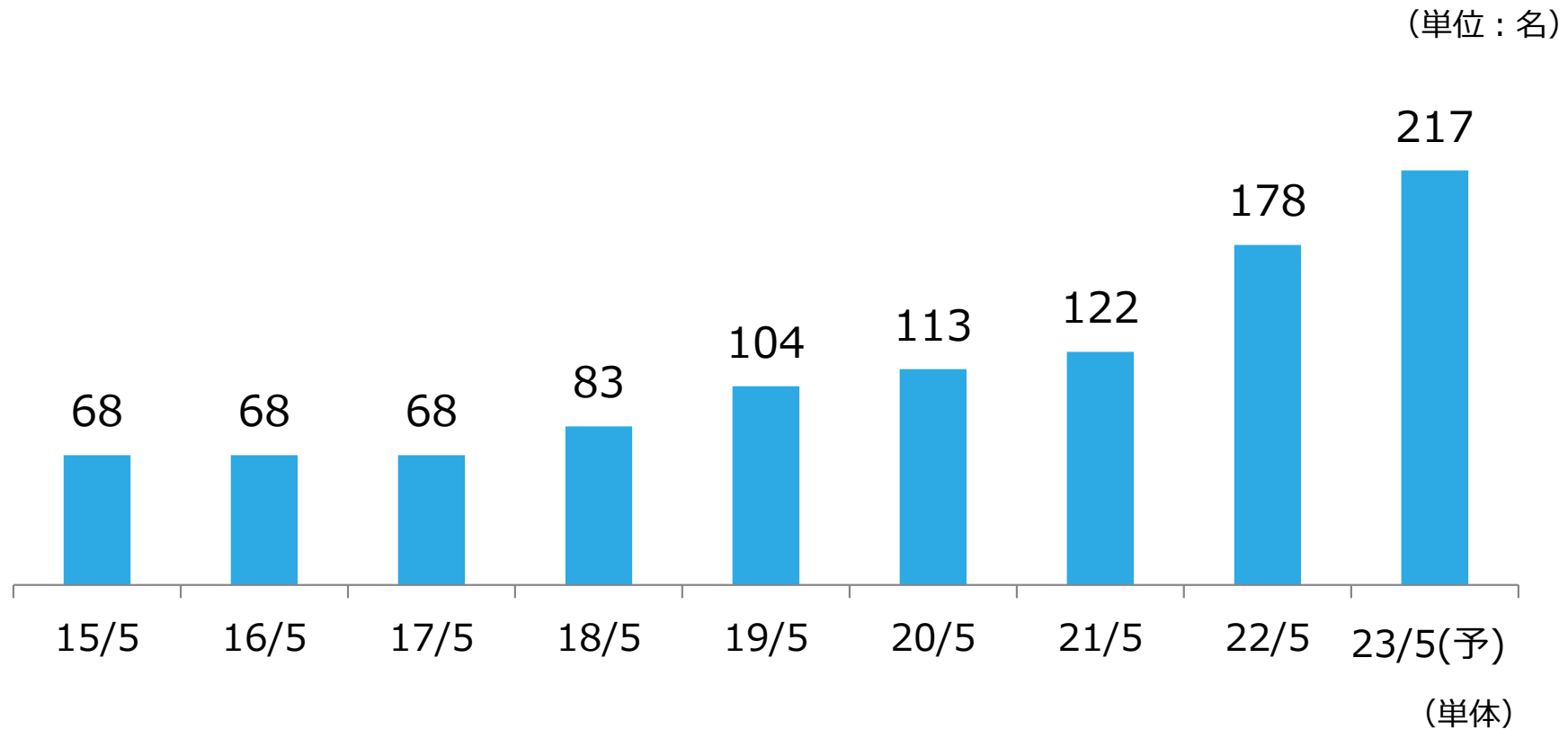


- 新規事業
- 医療BtoB事業のV字回復から更なる拡大
- 歯科事業の海外展開拡大
- 歯科ディーラー事業を拡大
- 医薬品・医薬部外品販売事業のシナジー
- 大学との共同研究

# 成長に向けた今期の投資

(百万円)





- 前年に続き新卒採用を実施、今期は12名採用予定（前期比+5名）
- 業容及び事業の拡大を図るための組織体制の強化のため、途中で27名採用プロフェッショナル人材の採用を加速

<p>メディア・プラットフォーム 歯科・美容</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・人材強化</li><li>・サービスの改善・拡充、セールスとのサービス販売強化</li><li>・専門コンテンツ強化</li><li>・口腔周りから全身の健康へつながる橋渡し</li></ul>
<p>医療機関経営支援</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・新規チャネル開拓と収益モデル構築</li><li>・歯科医院の開業・経営に対する多チャネルでの支援から歯科医師個人のライフサポートまで総合的に支援</li><li>・セミナー、大学及びスタディグループの開業支援及び経営支援案件の掘り起こし</li><li>・歯科ディーラー事業を拡大</li><li>・医薬品・医薬部外品の販売</li><li>・タイでの歯科事業の拡大</li></ul>
<p>医療BtoB</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・会員数増加に向けた施策強化</li><li>・新サービスの開発、販売強化</li><li>・デジタル及びリアルデンタルショー開催</li></ul>
<p>ビジネスディベロップメント ・経営企画</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・新規事業</li><li>・岡山大学との共同研究を継続</li></ul>

インプライメント	メディア・プラットフォーム	↗	歯科分野は前年に続き受注が好調に推移する見込み。美容分野は新規分野へ進出し、成長を目指す
	医療機関経営支援	↗	体制を強化し新事業、新商材の取扱いに加え、既存事業も収益力を強化し収益拡大。医薬品販売事業と歯科ディーラー事業とのシナジーを生み、両事業の拡大を見込む。 タイにおいて歯科医院経営支援事業に加え、歯科ディーラー事業を開始、収益拡大を目指す。
	医療 B t o B	↗	Dentwave.comのサービス拡充及び新サービスの投入で売上増を図る。

コスト	売上原価(仕入高)	↗	歯科ディーラー事業の売上増加及び医薬品販売事業開始に伴い商品仕入高が増加。 既存サイトの拡充、新サイト開発等サービスの多様化を図り、業務拡大により労務費増加。
	販管費(人件費)	↗	組織体制強化のための人件費、新サービス投入等に係るコストが増加する見込み。



# 4. 2023年5月期 通期見通し



# 2023年5月期計画の概要

※ 当連結会計期間より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、売上高について代理人取引は純額表示に組み替えております。

**新型コロナウイルス感染拡大も好影響。**

**医薬品販売事業事業を開始するなど新規事業を拡大増収増益を見込む。**

(単位：百万円)

	2022年5月期 (実績)	2023年5月期 (予想)	前年比	
売上高	3,745	<b>4,500</b>	+755	+20.1%
営業利益	449	<b>320</b>	△129	△28.9%
営業利益率	12.0%	<b>7.1%</b>	—	—

**業容拡大に向けた組織体制の強化、成長のための戦略的投資を継続。**

**事業拡大するも投資が先行。**

- ・ 内部留保をM & A、人的投資として活用し、中長期的な企業価値向上を目指す
- ・ 安定的な利益還元を実施
- ・ **2022年5月は特別配当を実施**

	2022年5月期			
	普通配当 金額 (円)	記念配当 金額 (円)	配当金額 (円)	配当性向 %
1株当たり 配当金	2.50	1.50	4.00	9.2

	2023年5月期予想			
	普通配当 金額 (円)	特別配当 金額 (円)	配当金額 (円)	配当性向 %
1株当たり 配当金	2.50	—	2.50	11.6

※ 2021年6月1日を効力発生日として普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

当社株式を中長期的に亘り継続して保有していただける株主様との関係をより一層大切にしていくことを  
主な目的として株主優待制度を変更いたしました。



5月末で

100株以上かつ1年以上保有の株主様には、オリジナルQUOカード 1,000円

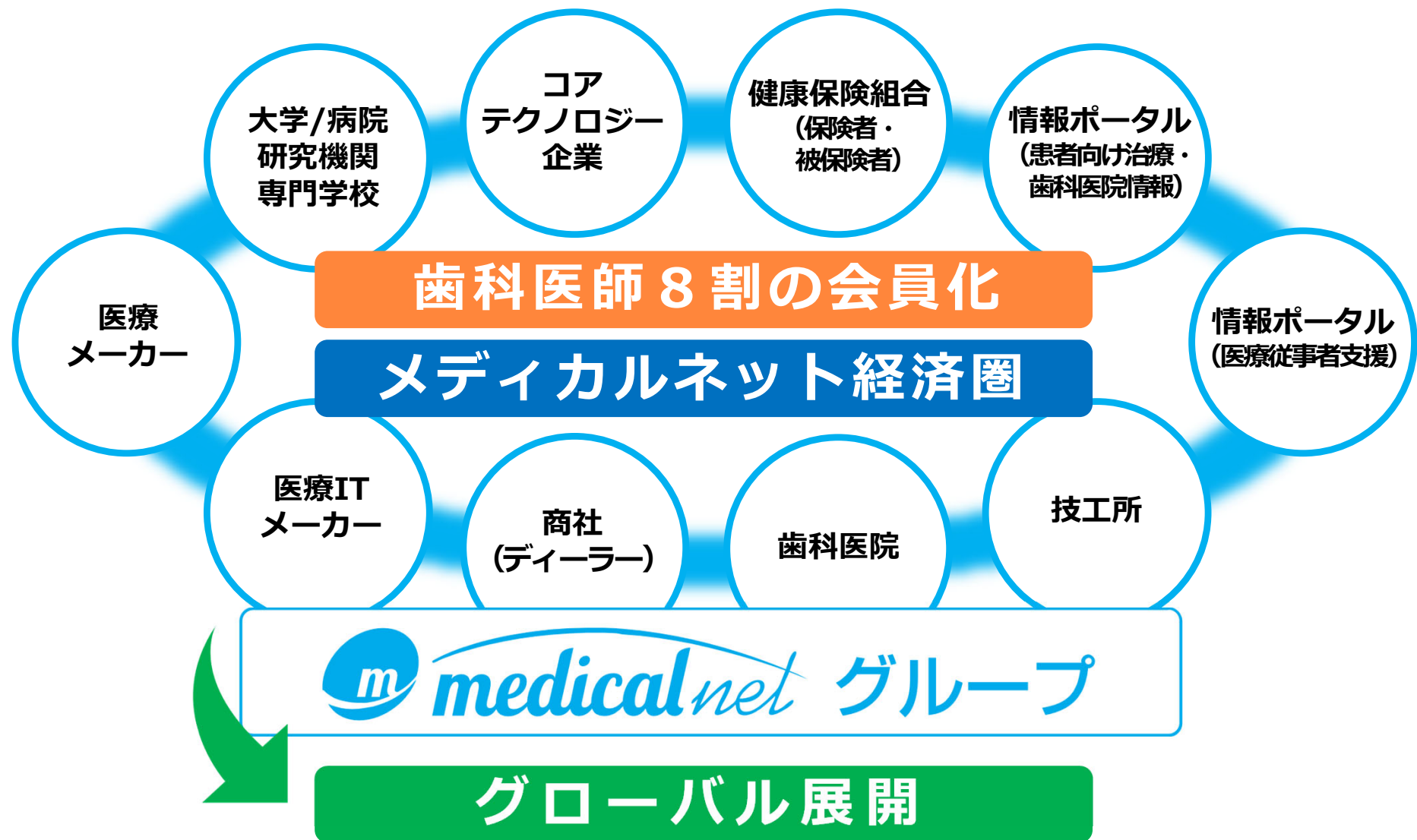
600株以上かつ1年以上保有の株主様には、オリジナルQUOカード 1,500円

1,000株以上かつ3年以上保有の株主様には、オリジナルQUOカード 2,000円

# 5. 今後の成長戦略









業界環境

## 歯科業界の環境にも大きな変化の兆し

過去は、

虫歯治療

今後は、  
歯から健康で  
長生きな社会へ

### 予防歯科 歯から予防医療

- ・ 動脈硬化
- ・ 脳梗塞
- ・ アルツハイマー
- ・ 心筋梗塞
- ・ 糖尿病
- ・ 誤嚥性肺炎

## 長期的に見れば株主価値への影響はポジティブと考えています

2020年4月に緊急事態宣言が発出された際には、歯科医院において特に保険診療分野で患者数が減少するなど、先行きが不透明であったため、歯科医院の広告出稿が減少いたしました。当社への影響は限定的でありました。緊急事態宣言が解除されたのちは、特に自由診療分野において患者数が増加するなどコロナショックの影響は見られず、逆に歯科医院の広告意欲が高まってきております。当社では新型コロナウイルス感染症の影響は短期的にはマイナスと見込んでおりましたが、メディア・プラットフォーム事業の広告サービスの売上は増加、医療機関経営支援、医療BtoB事業においても前年を上回って推移し、第20期に続き、第21期も当社グループの売上高、営業利益、経常利益は過去最高を更新し続けております。

今後のプラスの影響としては良好な口腔環境が感染症リスクを減らす効果に対する需要が増大することがあげられます。口の中を清潔にして細菌の数を減らすことが、誤嚥性肺炎やウイルス性疾患の予防につながります。さらに今後、ウイルスの院内感染を防ぐための各種予防器具の販売などを拡大していくことも長期的なプラスになると考えられます。例として、当社グループは、2020年3月から外部企業との協業により、歯科クリニック向け「まるごと抗菌コーティング」の販売をしております。以上から、2025年5月までの長期的な視点で見れば、コロナショックの株主価値への影響はポジティブと考えています。



株式会社ライトアップ

## 2022年7月13日に株式会社ライトアップと資本・業務提携契約締結

### 業務提携の内容

(株)ライトアップは、「全国、全ての中小企業を黒字にする」をビジョンに掲げ、様々なDXサービスを提供しております。今回、ライトアップとの業務提携により、以下の施策の実現に向け、両社共同で推進してまいります。

- (1) ライトアップが提供する補助金・助成金活用支援システム「JSaaS」を、当社が運営する歯科医療プラットフォームビジネスの会員約4万人に提供していく
- (2) 当社の会員に対し、補助金・助成金の活用および業務のDX化をテーマにしたウェビナーを共同開催し、その経営を広範に支援していく
- (3) ライトアップ顧客に対し、Dentwaveの活用提案を実施していく

### 資本提携の内容

ライトアップは、当社の普通株式を、107,800株（当社発行済株式総数に対する割合：1.00%）、株式購入金額5,100万円の株式数または金額のいずれかを上限に、市場買付の方法により2022年7月15日より6か月以内を目処に取得する予定です。

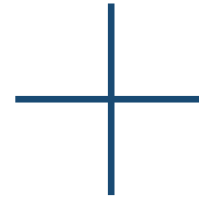
# Topics:3 株式会社オカムラOsakaを設立 歯科器材・医薬品販売事業で関西圏進出



信頼を届けるパートナーである

歯科器械材料・医薬品

株式会社オカムラ



株式会社オカムラOsaka

当社連結子会社の株式会社オカムラは2022年5月18日に株式会社オカムラOsakaを設立いたしました。

この設立により、これまでオカムラが東京で培ってきた商品力・営業力を関西圏にて展開いたします。また、メディカルネットグループの関西圏の顧客網の活用およびオカムラの強みであるPB商品の販路拡大により、初年度より4億円程度の売上を見込んでおります。

今後は全国での事業展開を目指してまいります。

## Topics:4 接骨院向け財務コンサルティング、保険・金融サービスを提供するFPデザインと提携開始



接骨院向け運営・経営支援サービスを提供する東証グロース上場の株式会社リグア(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:川瀬 紀彦、証券コード:7090)のグループ会社である株式会社FPデザイン(本社:大阪府大阪市、代表取締役会長:石本 導彦、以下「FPデザイン」)と業務提携し、2022年6月28日より、歯科クリニック向けの財務コンサルティングや歯科医師個人の資産設計サービスの提供を開始。

この提携により歯科業界の経営者(歯科医師)に依存する「家業」から「事業」への移行を、幅広く支援することで、歯科業界の課題解決を実現してまいります。当社とFPデザイン双方のノウハウを交換し、より効果的・効率的に歯科医院(歯科医師)へサービス提供し、開業、運営から引退後までワンストップで歯科医院の経営支援及び歯科医師個人のライフプランニングサポートを可能にすることで、当社が目指す歯科医療のプラットフォームビジネスの構築を進めてまいります。

双方の経営支援サービスの知見やアセット、業界における知名度を活かして歯科医院向け経営支援サービス・教育プログラム、歯科医院経営者個人の資産形成のための金融サービスの提供する予定であります。

『家業を中心の歯科業界を事業へと導き、歯科業界における課題解決型コンサルティングを行う』ことを目的として、歯科医院向け経営支援サービスメニューの拡充と歯科医院経営者向けの支援を推進することで、引き続き歯科医師が歯科医療に専念できる環境を創ってまいります。

# Topics:5 店舗デザイン.COMを運営する シンクロ・フードと提携開始



飲食店のライフサイクルにおけるすべてのフェーズにおいてWebサイトを運営し、飲食業支援のトータルサービスをプラットフォーム上で展開する、東証プライム上場の株式会社シンクロ・フード（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：藤代 真一、「シンクロ・フード」）と業務提携し、2022年5月17日より、歯科クリニック開業時やリニューアル時の内装デザイン及び設計施工を支援するサービスを開始。

当社が運営する開業支援・経営支援サービス専用WEBサイト「メディサポ」をシンクロ・フードが運営する「店舗デザイン.COM」と連携させ、当社より開業及びリニューアルニーズのある開業医へ「店舗デザイン.COM」に掲載の内装工事企業を紹介いたします。店舗デザイン.COMは、新たにお店（飲食店・商業施設・美容院・アパレル・ホテル等）の出店・改装を考えている方に、店舗デザイン会社・設計施工会社を紹介するサービスです。対応エリア・業態からの検索だけでなく、デザインイメージからの検索も可能です。それにより内装デザインの選択肢を増やせるだけでなく、物件の内装や設計施工もトータルサポートすることで、開業時のイニシャルコストを下げるだけでなく、スピーディな開業支援を実現いたします。





# Topics:6 NU-DENT、D.D.DENTの全株式を取得、 連結子会社化。タイにおいて歯科総合商社事業を開始



タイ バンコク



当社グループは、タイにおいても歯科プラットフォームの構築を目指しております。

これまでタイ、バンコクにおいて歯科クリニック経営を行い事業を拡大、現在は3つの歯科医院を経営しております。歯科クリニック経営事業に加え、タイにおける歯科プラットフォームの構築を推進するため、2022年3月31日にタイで歯科総合商社事業をおこなっているNU-DENT社及びD.D.DENT社の発行済み株式の全株式を取得し、連結子会社（孫会社）化いたしました。

NU-DENT社及びD.D.DENT社が持つ歯科商社事業のDX化の構想を推し進め、タイ国内でNo 1の歯科商社を目指します。

# Topics:7 タイ・バンコクで3院目となる Fukumori Dental Clinicを連結子会社（孫会社）化し、 歯科クリニック経営事業を拡大



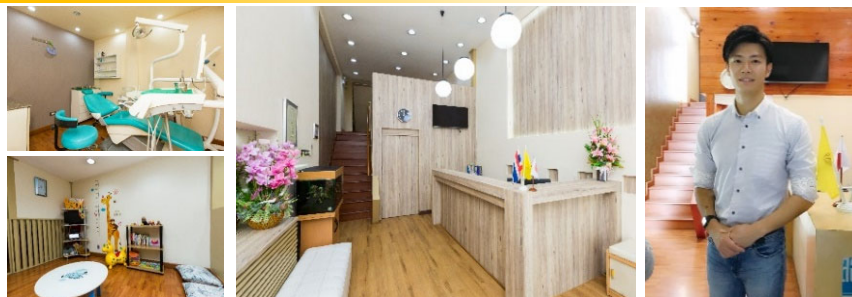
2017年9月に当社連結子会社のMedical Net Thailand Co., Ltd.においてタイ・バンコクで開始した歯科医院経営。タイでの歯科医院経営が軌道に乗り、2020年10月のPacific Dental Care Co., Ltd.に続き、2022年3月に3院目となるFukumori Dental Clinic Co., Ltdを連結子会社(孫会社)化し、タイでの事業を拡大。今後も海外諸国において日本の先進歯科医療の普及をしていきます。事業化を行い新たなマーケットの拡大を図るとともに、歯科医療環境の健全な発展を通じ世界中の生活者の笑顔を増やします。

**31歳の若手社員がタイで社長として活躍。  
事業を軌道に乗せ、さらに拡大を目指します!!**

## ゆたかデンタルクリニック

### 診療科目

- ・ 歯科
- ・ 矯正歯科
- ・ 歯科口腔外科
- ・ 小児歯科



タイ バンコク

## Pacific Dental Care

### 診療科目

- ・ 歯科
- ・ 矯正歯科
- ・ 歯科口腔外科
- ・ 小児歯科



## Fukumori Dental Clinic

### 診療科目

- ・ 歯科
- ・ 矯正歯科
- ・ 歯科口腔外科
- ・ 小児歯科

# Topics:8 ヘルスケアのプラットフォーム 『for health care』でEコマースをスタート



ヘルスケアの総合サイト「for health care(フォーヘルスケア)」<https://forhealthcare.jp/>を刷新し、2021年8月からEコマースをスタート。



今までは歯の治療のメディアが中心でしたが、今後は口腔周りから健康な社会を実現するための予防医療の発展・強化に繋げてまいります。さらには、患者自らのPHR (Personal Health Record\*)などのデータを活用し、隠れた不調「未病」の発見に寄与できるような「健康・医療・歯科・美容」プラットフォームを目指し、すべての人の健康寿命増進に貢献してまいります。

\* Personal Health Recordとは、ひとりの患者に関する医療や介護、健康といった分野のデータを統合的に収集し、一元的に保存することを指します。



## 『for health care(フォーヘルスケア)』の主要コンテンツについて

- ・「お口の悩み」 虫歯、口内炎、知覚過敏、歯肉炎、ドライマウス、口臭など、お口のお悩みを抱えている方へ向けて解決方法を提供します
- ・「お口の健康」 歯磨き、デンタルグッズ、歯周病、糖尿病、心筋梗塞、悪性腫瘍など、オーラルケアから病気の予防、健康促進に役立つ情報を発信します
- ・「お口の美容」 歯並び、ホワイトニング、口内マッサージ、オーラルスパ、エステ、スキンケアなど、オーラルケアから美容、エステの情報をお届けします

# Topics:9 歯科医院及び歯科医師の課題解決のためのサイト「メディサポ」を開設



歯科医院の開業・経営・事業承継における課題解決から、歯科医師個人の相続や引退後のライフプランニングなどプライベートな課題解決まで幅広く対応が可能なサービスサイト「メディサポ」を開設いたしました。

当社は「歯科医師が歯科医療に専念できる環境を創る」という目的のもと、患者により良い歯科医療を提供していただくために歯科医師の先生方が診療に集中していただけるよう、治療以外の歯科医院経営に必要な業務を担う「事務代行サービス」や開業から集客までワンストップで行える「開業支援サービス」「経営支援サービス」を展開しています。しかしながら具体的にどのようなことを依頼したらいいのかわからない、そもそも課題が漠然として明確になっていないという歯科医院も多く、少しでも解決すべき課題をイメージしやすくなるよう本サイトを開設いたしました。



## サービスサイト「メディサポ」の概要

- 経営支援  
人事・労務や総務・経理などの事務代行サービスから、戦略策定・マネジメントまでの経営全般を支援します。
- 開業支援  
物件選定から開業後の集客までワンストップでのサポートにより、診療に集中しながら開業準備が可能です。
- 不動産支援  
ご案内可能な歯科医院開業向け賃貸 物件・事業承継などの歯科医院事業用案件から、相続などの個人における不動産売買まで支援します。
- 個人のお悩みサポート  
生前贈与や引退を見据えたライフプランニングを提案します。



# Topics:10 歯科医療従事者のための総合情報サイト『Dentwave.com』が『1D』と業務提携を開始



## 1D × Dentwave.com

当社は、2021年11月に日本最大級の歯科医療者向けメディア『1D』(<https://oned.jp/>)を運営するワンディー株式会社と業務提携し、当社が運営する歯科医療従事者のための総合情報サイト『Dentwave.com』(<https://www.dentwave.com/>)と『1D』との連携を強化いたします。  
 急加速する歯科医療業界のデジタル化の中核を担うプラットフォームの確立を進め、当社が運営する『Dentwave.com』は「歯科医療従事者に寄り添い、特に若手歯科医師・歯科衛生士とのネットワークに強みを持つ日本最大級の歯科医療メディア『1D』と提携することで、デジタルを通じた歯科医療従事者向けの情報発信及び歯科関連企業のデジタルマーケティング支援を強化してまいります。

Dentwave.com

歯科医療従事者会員

40,159名

2022年5月末時点

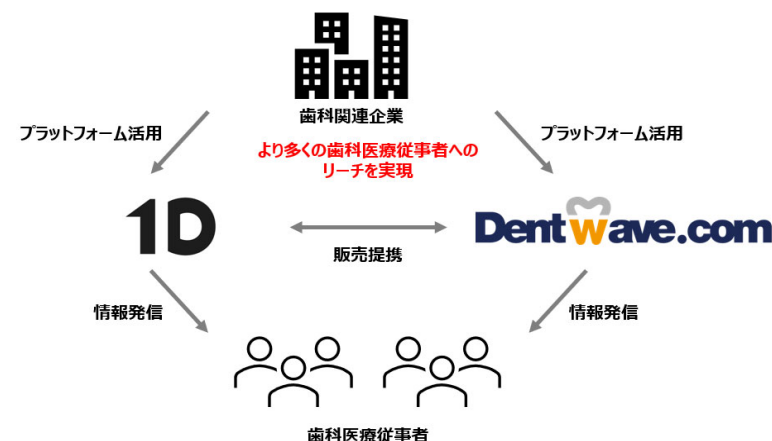
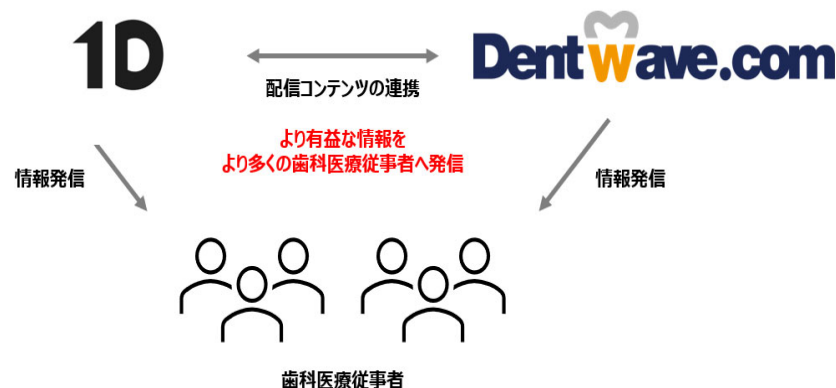
### 業務提携の内容

ニュース・コラム等の情報発信やwebセミナー・オンラインイベント等の開催における提携

両メディアが掲載しているニュース・コラム等の相互発信やwebセミナーの共催・共同集客等を通じて、より多くの歯科医療従事者の方々へ有益な情報を発信してまいります。

歯科関連企業向けマーケティング支援サービスの販売における提携

両メディアが歯科関連企業向けのマーケティング支援サービスとして取り扱う広告、リサーチ、webセミナー配信等のメニューを各々の顧客向けに相互に提供し、歯科関連企業のデジタルマーケティング支援をより一層強化してまいります。



## カーボンニュートラル社会の実現へ



株式会社チェンジ・ザ・ワールド

## 2021年9月29日に株式会社チェンジ・ザ・ワールドと資本・業務提携契約締結

2020年10月、第203回臨時国会の所信表明演説において、菅義偉内閣総理大臣は「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言するなど、持続可能な社会の実現の必要性が高まっております。

そのような状況のなか、(株)チェンジ・ザ・ワールドは、「社会的で革新的な事業に挑戦し、より良いカタチに「世界を変える」というミッションを掲げ、CHANGE for Biz事業（企業の再エネ100%転換支援）、CHANGE事業（スマホで買える太陽光発電所）を展開しております。同社は、再生可能エネルギーの普及と、クリーンな電力による日本のエネルギー自給率向上を目指し、排出したCO2を自分で削減できる「セルフカーボンオフセット」の実現に向け、2017年7月より、誰でも簡単に1ワット(約250円)から太陽光発電所を分割購入することができるウェブサービス【スマホで買える太陽光発電所CHANGE(チェンジ)】を運営しています。

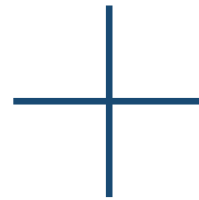
歯科医療従事者、歯科事業関係者との強いネットワークを保有している当社は、今回の資本・業務提携によって、チェンジ・ザ・ワールドと協力し、歯科業界のカーボンニュートラル実現の支援及び応援をするとともに、カーボンニュートラル社会の実現を目指す当事者としてカーボンニュートラルを推進していきます。さらに、今後当社が更なる事業拡大を目指す医療分野やヘルスケア分野においても、この取り組みを推進し、当該活動を通じて歯科医療業界、医療業界及びヘルスケア業界の意識を“変えて”、地球全体の“笑顔を増やす”ことにより社会貢献することを目的としております。



## Topics:12 ノーイチ薬品(株)の全株式を取得、連結子会社化し、 医薬品・医薬部外品の製造、販売事業を開始



信頼を届けるパートナーである  
歯科器械材料・医薬品  
株式会社オカムラ



ノーイチ 薬品株式会社

【脳恵智】

当社グループは新たに歯科向けOTC医薬品の開発・製造を可能にし、また、口腔周りから全身の健康を実現するため歯科に限らず一般向けのOTC医薬品の開発・製造を開始し、事業分野を拡大してまいります。また、当社グループ既存事業とのシナジーを活かし、クライアントである歯科医院に対して、適正価格のプライベートブランド商品を提供、さらにクライアントからの要望を新商品開発に活かしてまいります。加えて、一般消費者へOTC医薬品の販売を開始しBtoC分野へ進出してまいります。

# Topics:13 歯科医院向け ハイブリッド型事務代行サービス提供開始



歯科医院を専門に完全オンラインで診療外の事務代行サービスを提供する株式会社SABUと協業し、2021年2月より、歯科医院向けハイブリッド型事務代行サービスの提供を開始。

## ・ハイブリッド型事務代行サービス

歯科医師の80%以上が開業医である歯科医療機関の経営における課題は、歯科医師である院長自身が経営者であることが多く、診療をしながら多くのバックオフィス業務や人事業務の他、経営全般に関する業務を行なっていることでもあります。また専門的な知識がない場合が多く、かつ診療時間外に行う必要があるため、歯科医師にとって大きな負担となっておりました。

当社とSABUが協業することで、オフラインだけでは解決できない課題及び業務をSABUのオンラインサービスと組み合わせ、より効率的かつコロナ禍でも対応可能な、ハイブリッド型事務代行サービスを提供し、全国の歯科医院経営における大きな課題の解決に寄与してまいります。

この協業により開業後の歯科医院経営の運営サポート、歯科医院のプロモーションや集患までをオンライン、オフラインで幅広くカバーすることで、ワンストップで歯科医院の経営支援を可能にします。



# iRidge

スマートフォンを活用し、企業のO2O(Online to Offline)/(Online Merges with Offline)を支援している株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎）と共同開発した、歯科向けの口腔内カメラを活用した業界初のオンライン診察サービス「デンタルオンライン」を提供しております。

## ・ 口腔内カメラを活用したオンライン診療サービス

事前に歯科医院から患者に提供される歯科用口腔内カメラとスマートフォンによるビデオチャットを活用し、患者の口腔内状況をリアルタイムに部位を確認しながら診察を行える、業界初のサービスです。

医師とのオンライン診療中に、患者自ら口腔内カメラを操作し患部の状態を動画で送信することで、問診だけの診察に比べ適切な診断が期待できます。

患者は受診前に自分に合った歯科医院が選びやすくなり、通院負担も少なくなることから、居住地域にとらわれない良い歯科医院選びが可能になります。

「デンタルオンライン」を通じて、DXや先進的な治療に積極的に取り組む歯科医院と、良い歯科医院を選びたい患者のマッチングを実現し、歯科医院・患者双方の利便性向上に努めてまいります。

	歯科への興味	カウンセリング・初診	処置	完全回復
ユーザーインサイト	<ul style="list-style-type: none"> <li>予防</li> <li>健康維持</li> <li>病気を恐る</li> <li>医院を調べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>診察</li> <li>処方箋</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期検診</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予防</li> <li>健康維持</li> </ul>
歯科医院ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>マーケティング不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規患者の獲得</li> <li>DX</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>診察の効率化</li> <li>リピート獲得</li> </ul>

提供サービス	デンタルオンライン				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>サロン</th> <th>口腔内カメラ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規患者の獲得</li> <li>ポータルライトを利用したオンライン相談ツール</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>リピート獲得</li> <li>口腔内カメラを利用し遠隔で診察</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	サロン	口腔内カメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規患者の獲得</li> <li>ポータルライトを利用したオンライン相談ツール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リピート獲得</li> <li>口腔内カメラを利用し遠隔で診察</li> </ul>
サロン	口腔内カメラ				
<ul style="list-style-type: none"> <li>新規患者の獲得</li> <li>ポータルライトを利用したオンライン相談ツール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リピート獲得</li> <li>口腔内カメラを利用し遠隔で診察</li> </ul>				



# Topics:15 岡山大学との共同研究により、 「歯科医院での新しい口臭センサーシステム」特許取得



## 岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

国立大学法人岡山大学松本卓也教授（以下、「岡山大学」）との共同研究により開発いたしました「歯科医院での新しい口臭センサーシステム」について、特許を取得いたしました。

### ・口臭センサーシステム

この口臭センサーシステムは、「検査から診断・治療」までトータルでサポートする仕組みを作っています。1歯ごとにセンサー先端部を近づけ、臭気レベルを測定。現在岡山大学では、口腔衛生状態、歯周病のレベルを検知、診断基準に基づきグラフ化することで将来の疾患予測も視野に入れた研究開発を進めています。

また、生活習慣の改善するきっかけを作る「未病検査」と「疾患の早期発見」を組み合わせ資本提携している株式会社ミルテルとの共同研究を通じた血液検査等との融合も想定し、新たな病気の発見と、口臭を発生しやすい個人への個別医療アプローチの実現も視野に入れております。

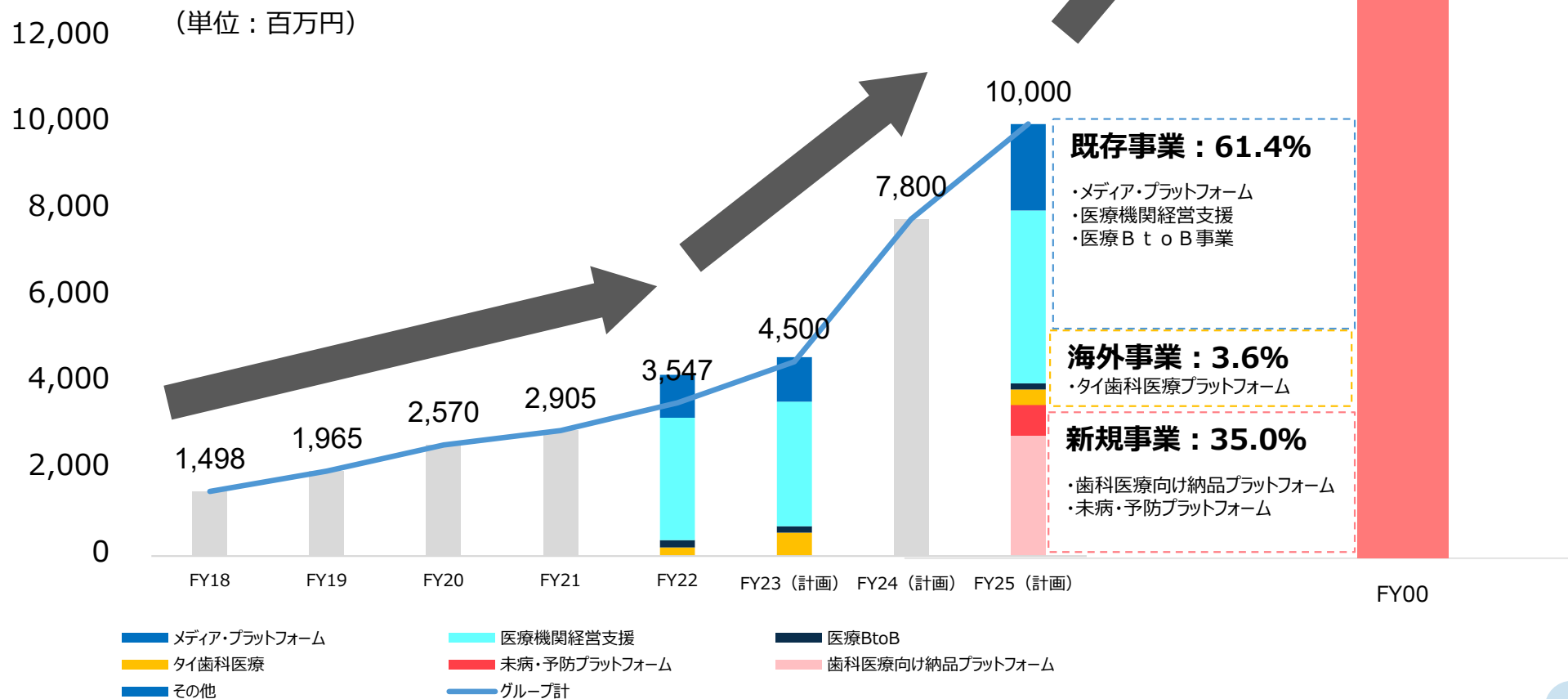
この口臭センサーシステムについては、2020年6月に開催された第11回日本口臭学会において、「口腔内局所臭気回収方法の最適化に関する研究」として発表されております。



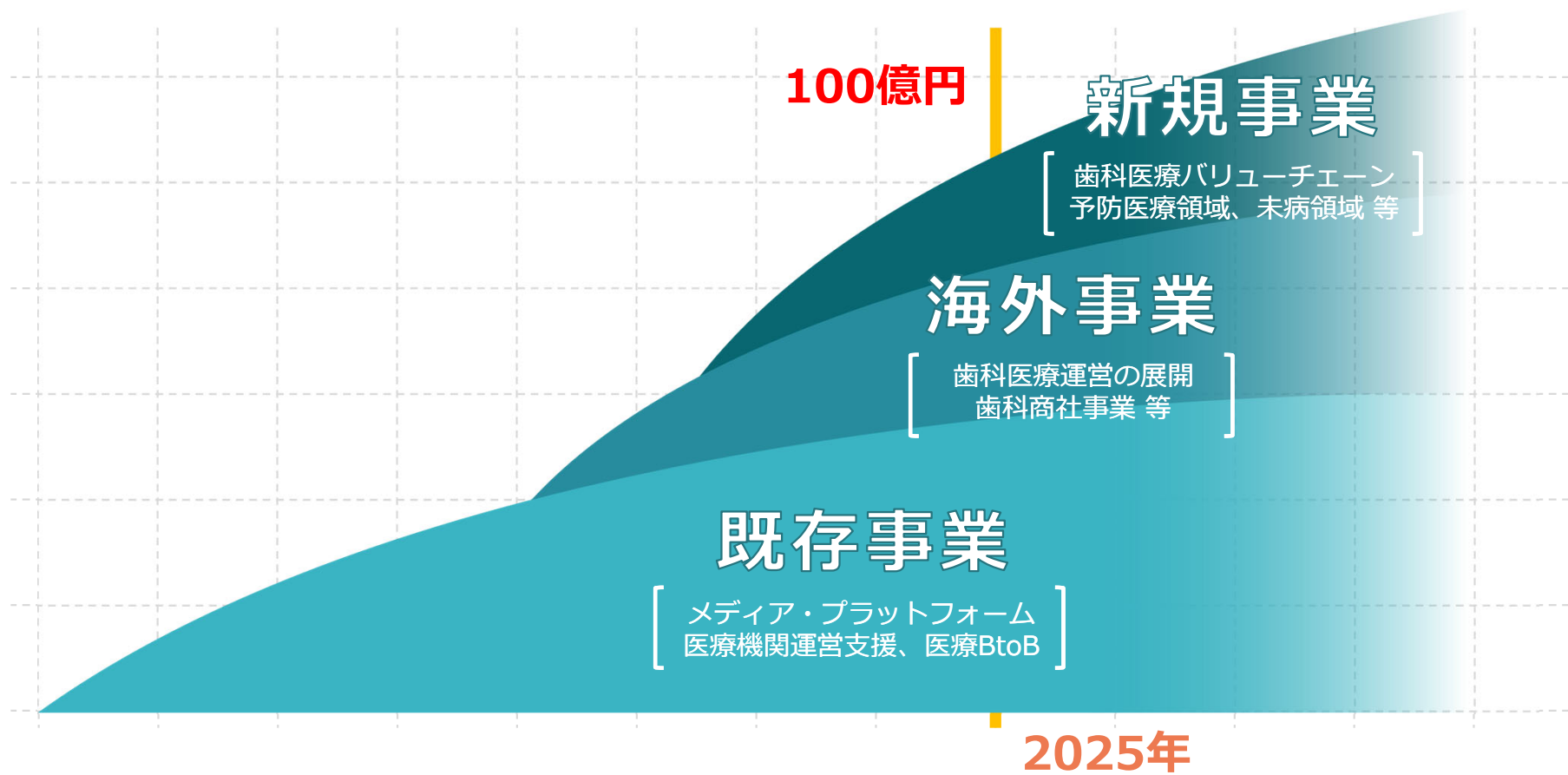
# 今後の成長戦略・成長ドライバー



## 成長を加速させるブランディング創り



～2025年5月期売上高100億円に向けて～





**本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提（仮定）のもとになされています。これらの記述または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり、または将来実現しないという可能性があります。**

**本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何等の検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。**

**株式会社メディカルネット**